

子どもを真ん中にした地域ぐるみの学校支援で、学校が元気に！地域が元気に！

# どんぐり村の こみ・すく通信

令和3年1月7日発行 第28号  
更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

## 「どんぐり村子ども会議」 緊張の中でもしっかり発表

### 更別村CSアクションプランの子どもの取組 と、いじめ根絶に向けた三校の取組

12月18日に、村内小中学校三校の児童会・生徒会役員10名が中学校に集まり、更別村で初めて「どんぐり村子ども会議」を開催しました。

まず、更別村コミュニティ・スクール(CS)のアクションプランの「子どもの取組」を、子どもたち自身に考えてもらいました。お互いの学校から出てきた取組を発表した後、中学校の代表から、小学校1年生でも分かるような取組が、それぞれ一つずつ提案されました。

学 び：まちながえてもいいから発表する  
心：みんなに優しくする  
体：いっぱい食べ、いっぱい運動し、いっぱいねむる  
郷土愛：地域の行事に参加する

これらの取組にした理由も丁寧に述べられていました。いろいろな思いが詰まっています。全体を通して中学生のリーダーシップが光りました。

来年度以降も三校が相談できる場を設け、可能であればアクションプランの取組を増やしたり、重点的に取り組む内容を考えた



【どんぐり村子ども会議の様子】

りしていきたいと思います。子どもの取組も含めたアクションプランの最終決定は3月のCS委員会です。

次に、「いじめ根絶に向けた村内小中学校の取組」の交流も行いました。三校とも、「いじめを生み出さない環境」をつくる努力をしていると感じました。例えば、全校での遊びやゲームを企画して一人一人の居場所を作ったり、お互いに感謝の思いを伝え合い、優しさやお互いを思いやる気持ちを高めたりしていることです。

今回のいじめ根絶に向けた会議では、「更別小学校のいじめをなくそう宣言」をもとに、「更別村いじめをなくそう宣言」が提案されました。

初めての三校の話し合いに、新たな可能性を感じました。

いじめ根絶については、「村の教育を考える村民集会」でビデオ発表される予定です。



【村内小中学校の代表者集合】

## 12月の読み聞かせは、クリスマスの雰囲気



上更別小で

みんなの学校応援団の「おひさまの会」の皆様が更別小学校と上更別小学校で絵

本の読み聞かせをしてくださいました。

絵本は、更別小学校では「リトルサンタ」、上更別小学校では「わたしがかわる みらいがかわるSDGs」「サンタクロースってほんとにいるの?」でした。

それぞれの学校で、「クリスマス」に関わる曲をハンドベルの美しい音色で演奏。子どもたちにとって、心が穏やかになる素敵な時間でした。



更小で